

受付印

記載例

収入印紙	円	
予納郵便切手	円	
予納収入印紙	円	

家事審判申立書 事件名(相続の承認又は放棄の期間伸長)

(この欄に申立手数料として1件について800円分の収入印紙を貼ってください。)

(貼った印紙に押印しないでください。)

(注意) 登記手数料としての収入印紙を納付する場合は、登記手数料としての収入印紙は貼らずにそのまま提出してください。

準口頭		関連事件番号 平成 年(家)第	号
-----	--	------------------	---

名古屋家庭裁判所 御中 平成 年 月 日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	甲野杉男	印
----------------------------	-----------------------------	------	---

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)
------	--------------------------------------

申立人	本籍(国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立での場合は、記入する必要はありません。) 都道 〇〇府 〇〇市〇〇町一丁目〇番地
	住所	〒 - 電話 () 県市町一丁目番号 ハイッ 号方
	連絡先	〒 - 電話 () (注:住所で確実に連絡できるときは記入しないでください。)
	フリガナ	コウ ノ スギ オ 大正 昭和 平成 () 年 月 日 生 歳
	氏名	甲野杉男
職業	会社員	
被相続人	本籍(国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立での場合は、記入する必要はありません。) 都道 〇〇府 〇〇市〇〇町一丁目〇番地
	最後の住所	〒 - 電話 () 県市町一丁目番号 マンション 号方
	連絡先	〒 - 電話 ()
	フリガナ	コウ ノ タ ロウ 大正 昭和 平成 () 年 月 日 生 歳
	氏名	甲野太郎
職業	無職	

(注) 太枠の中だけ記入してください。
の部分には、申立人、法定代理人、成年被後見人となるべき者、不在者、共同相続人、被相続人等の区別を記入してください。

申 立 て の 趣 旨

申立人が、被相続人甲野太郎の相続の承認又は放棄をする期間を平成 年
月 日まで伸長するとの審判を求めます。

申 立 て の 理 由

1 申立人は、被相続人の長男です。

2 被相続人は平成 年 月 日死亡し、同日、申立人は、相続が開始した
ことを知りました。

3 申立人は、被相続人の相続財産を調査していますが、被相続人は幅広く事業を
行っていたことから、相続財産が各地に分散しているほか、債務も相当額あるよ
うです。

4 そのため、法定期間内に、相続を承認するか放棄するかの判断をすることが困
難な状況にあります。

5 よって、この期間を か月伸長していただきたく、申立ての趣旨とおりの審判
を求めます。